

ひょうたけいけ

桜台小 学校だより
令和3年7月5日
第15号



1年生が、5月11日（火）に植木鉢へと植えたアサガオの種から、双葉が出て、本葉が出て、つるが伸び始め、7月2日（金）、ついに一輪のアサガオの花が咲きました。毎朝、登校した後にペットボトルを利用した自分のジョロを使って水やりを続けた結果、ようやく花が咲いたのです。朝のあいさつをしている私に近寄ってきて、「校長先生見て見て、アサガオの花が咲いたよ」と嬉しそうに教えてくれました。自分が毎日欠かさず世話をしたアサガオが成長し、花を咲かせるという目に見える植物の成長は、子どもたちに世話をすることや継続することの大切さを感じさせてくれるとともに、その成果としての達成感を味わわせてくれます。ひらめきの子どもたちが苗を植えた、なす、かぼちゃ、トマト、トウモロコシ等の夏野菜も大きく成長して形がわかるようになってきました。周りの草に栄養を取られないように、しっかりと世話をし、豊作になることを願っています。
※学校ホームページ「桜台っ子ニュース」では、日々の学校の様子を紹介しています。



タブレットを持ち帰ります。

四日市市は、ICTに関連する取組の全体像を「四日市市GIGAスクール構想」として進めています。学習者用タブレット端末については、①子どもたちが自分専用の文房具として使いこなすこと、②学びを深める手段として端末を活用し、児童の資質・能力を高めること、③遠隔授業など社会とのつながりを通して、一人ひとりの夢や志の実現につなげること、といった3つの段階が設定されており、児童に力をつけていきたいという方向性があります。

本校でも4月から、一人1台の学習者用タブレット端末を活用した取組を進め、授業等において活用する場面を設けています。今年度は、市教委から「一人1台端末の活用拡大の期間」と位置付けられており、夏季休業中には、タブレット端末の家庭への持ち帰りが実施されます。そのため、家庭のインターネットにタブレット端末を接続していただき、「学んでE-net」やタブレットドリルの使い方を確認していただく必要があります。また、電子学習教材をタブレット端末に導入する必要があり、学校全体で45,730円（一人あたり約160円）をPTA会費から負担していただくことを、7月1日（木）のPTA役員会でご理解いただきました。後日案内を配付しますが、9日（金）～11日（日）を「タブレット端末のお試し持ち帰り期間」として設定しますので、ご理解、ご協力をお願いします。



道徳の研究授業を行いました。

令和3年度は、本校が「道徳教育の抜本的改善・充実に係る支援事業」を受けています。現在小中学校の道徳は、「考え、議論する道徳」ということを柱に授業が行われています。日常生活や今後出会うであろうさまざまな場面を想定して、子どもたちの内面的な資質の育成（心を育てること）を大切に、授業研究を進めています。6月29日（火）には、中学年を代表して4年生で5限目に研究授業を行い、「ぼくはMVP」という教材を使って、ドッジボールをしている主人公の心の葛藤について考え合いました。「三重県リバウンド阻止重点期間」でもあったため、助言をいただく予定であった岐阜成徳学園大学の教授には、授業の様子をビデオカメラで撮影し、リモート操作によって見ていただきました。10月には、1年生、5年生が研究授業を行い、道徳教育の研究を積み重ねていく予定です。



（文責 北住 昌文）